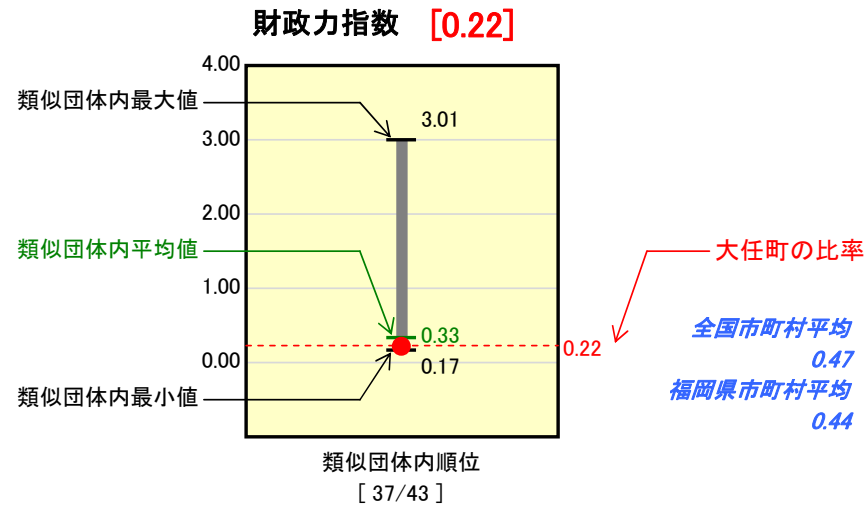


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

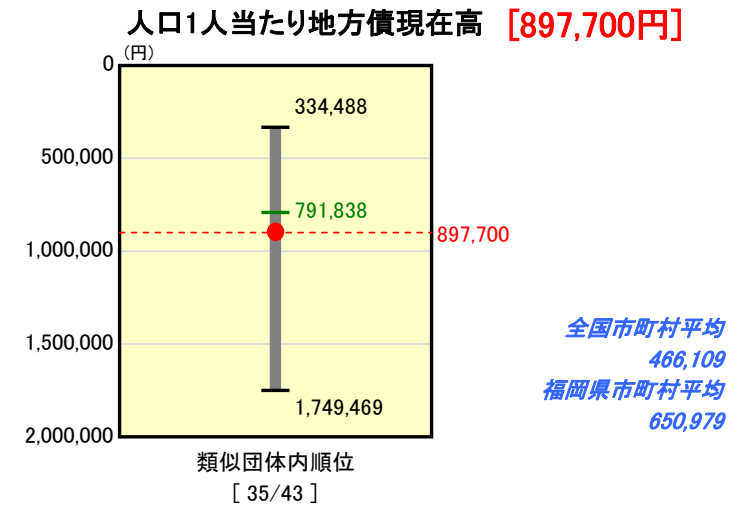
福岡県 大任町

人口	6,093 人(H17.3.31現在)
面積	14.24 km ²
歳入総額	3,464,170 千円
歳出総額	3,398,241 千円
実質収支	52,616 千円

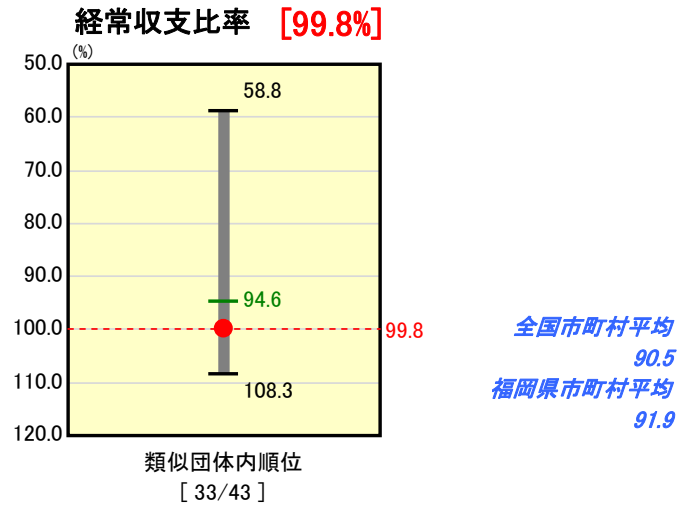
財政力



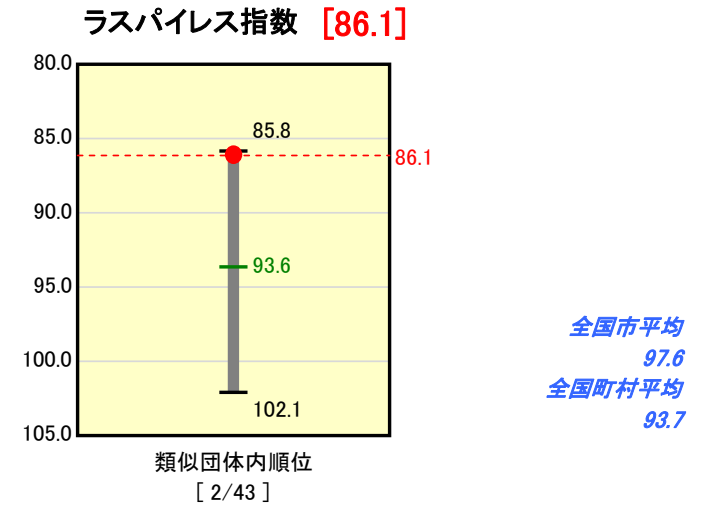
将来負担の健全度



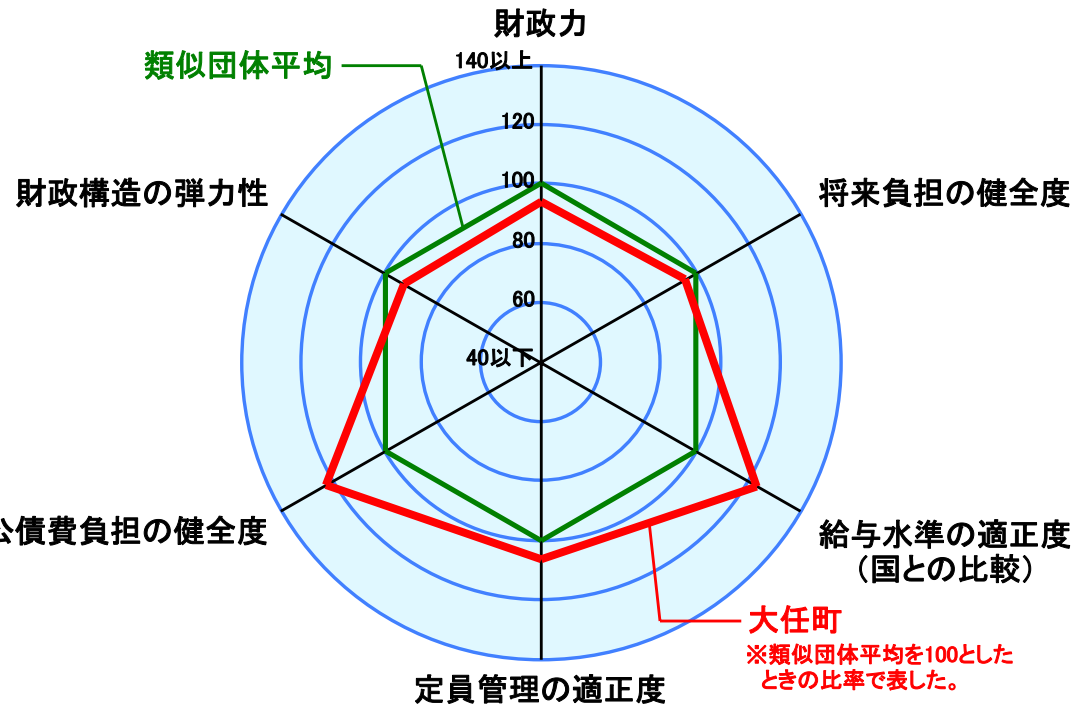
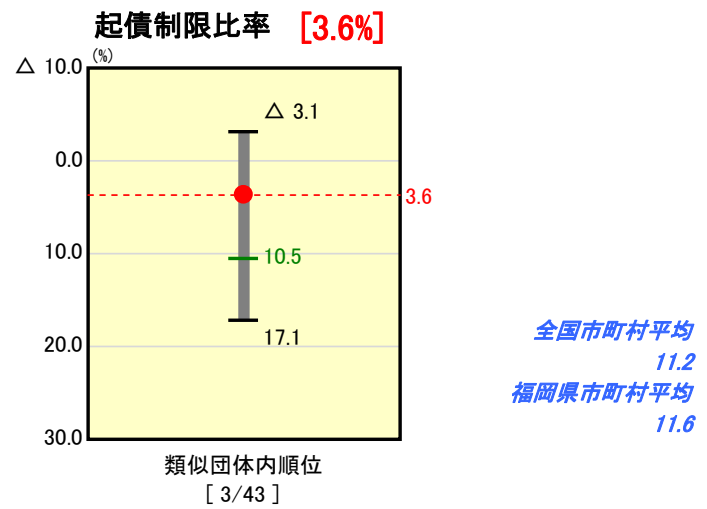
財政構造の弾力性



給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

○財政力指数
人口の減少及び全国平均を上回る高齢化率(平成17年末26%)に加え、町内には零細な農業以外中心となる産業がないため、財政基盤が弱く、類似団体をかなり下回っている。歳出の徹底的な見直しを図るとともに、活力あるまちづくりを展開しつつ、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

○経常収支比率
扶助費・公債費の増加及び地方交付税等の経常一般財源等収入の減により経常収支比率は99.8%と類似団体を上回っている。歳出の見直しを行い、経常経費の削減に努める。

○起債制限比率
昭和63年度決算で29.0%であった起債制限比率が公債費負担適正化計画に則り、地方債繰上償還等を行った効果により3.6%となり、類似団体を下回っている。今後も現状の比率の維持を図っていく。

○人口1人当たり地方債現在高
近年大規模事業が続き、現在のところ類似団体平均を若干上回っている。今後の事業実施について、新規発行債の抑制を行い、財政の健全化に努める。

○ラスパイレス指数
全国町村平均を大きく下回り、最低水準にある。今後も現状の水準を維持する。

○人口1,000人当たり職員数
全国市町村平均に比べ、人口1,000人当たり約2人職員数が少なく、町全体で10人以上少ない計算となる。事務の電算化・民間委託等により対応しているが、財政面からは更なる職員数の減が望ましい。ただし、今後大量の退職者が予定され、行政サービスの水準低下とならないよう、適正な職員数の管理が必要となる。

定員管理の適正度

